

防錆技術講演会

近年、インフラ設備の老朽化の対策が急務となっております。そのためには調査や補修技術に関する現状を知ることが不可欠と思われます。そこで、防錆管理士会西日本支部では、下記の要領にて防錆技術講演会を開催することになりました。

会員各位におかれましては何かとご多忙のことと存じますが、腐食・防食分野に関わる技術の現状を知って頂き、今後の発展に繋げていただきたいと考えておりますので、万障お繰り合わせの上、是非ご参加されますようご案内申し上げます。

記

主 催 一般社団法人 日本防錆技術協会 防錆管理士会 西日本支部

共 催 一般社団法人 日本防錆技術協会 関西支部

日 時 2026年3月18日(水) 13:30 ~ 16:30

会 場 エルおおさか（大阪府立労働センター） 南館72室

Osaka Metro 谷町線・京阪電鉄「天満橋駅」より西へ300m

Osaka Metro 堺筋線・京阪電鉄「北浜駅」より東へ500m

〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14 06-6942-0001

内 容 「blast処理の現状と課題」

(有)宮寄塗装工業 代表取締役 宮寄 香 氏

現今、社会や生活、産業の基盤となるインフラを支える鋼構造物の塗装メンテナンスに大きな変化が生じている。就労者不足が深刻化し、外国人労働者への依存が避けられない状況にある。技術、技能の継承に赤信号が灯る中、省力化や環境保全などに貢献する在来工法の進化や新工法の開発に寄せる期待は大きい。今回の講演では、こうした鋼構造物塗装関連技術の最新情報を伝えたい。

「ドローン・機械学習・3次元構造解析・信頼性理論の融合による 劣化RC橋梁の健全度の自動判定」

早稲田大学 理工学術院 教授 秋山 充良 氏

UAVで撮影された腐食ひび割れ画像から得られるひび割れ幅分布及び構造諸元を入力とし、鉄筋コンクリート(RC)部材内部の鉄筋腐食率分布を出力できる機械学習(pix2pix)モデルを構築した。さらに、機械学習モデルと非線形有限要素解析を組み入れたモンテカルロシミュレーションを実施することで、RC構造物の耐荷力を確率論的に評価する一連の手法を構築した。大型RCはりの載荷実験などを通し、実構造物の耐荷力評価に必要なUAVの画像精度に関する知見を得た。

スケジュール

13:30 ~ 13:40 開会の挨拶

13:40 ~ 14:40 講演会 「blast処理の現状と課題」(疑問質答を含む)
(有)宮寄塗装工業 代表取締役 宮寄 香 氏

14:40 ~ 14:50 休憩

14:50 ~ 16:20 講演会 「ドローン・機械学習・3次元構造解析・信頼性理論の融合による
劣化RC橋梁の健全度の自動判定」(疑問質答を含む)
早稲田大学 理工学術院 教授 秋山 充良 氏

16:20 ~ 16:30 閉会の挨拶

17:00 ~ 19:00 技術交流会

参加料 技術講演会 会員：無料

(防鑄管理士会員・協会正会員・賛助会員・第65回防鑄技術学校受講生)

一般：2,000円

技術交流会 会員及び一般：4,000円（会場付近で検討中）

定員 30名

申込 下記の参加申込書をメール、ファックス又は郵送下さい。3月6日（金）必着

事前申込みがない場合は、ご参加できませんのでご了承ください。

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館内

一般社団法人 日本防鑄技術協会

TEL：03-3434-0451 FAX：03-3434-0452

電子メール：jacc@jacc1.or.jp

その他 参加証の発行は致しませんので、直接会場にお越し下さい。

定員を超えた場合のみご連絡致します。

当日の連絡先は、協会本部（03-3434-0451）までご連絡下さい。

申込先 FAX：03-3434-0452

防鑄技術講演会 参加申込書

氏名		会員番号		(防鑄管理士会会員・賛助会員・第65回受講生の方は、会員番号又は受講番号を左記にご記入下さい)
会員の種別	防鑄管理士会会員・協会正会員・賛助会員・第65回防鑄技術学校受講生 一般 (該当するところに○印をして下さい)			
参加行事	技術講演会：参加する・参加しない 技術交流会：参加する・参加しない (該当するところに○印をして下さい)			
勤務先名・所属				
連絡先名		電話番号		
連絡先住所	〒			

3月6日（金）までにお申し込み下さい。

個人情報の取扱いについて

ご記入頂いた個人情報は、参加申込以外の目的に利用、第三者に提供もしくは預託することはありません。